

## ○令和 3 年度事業報告

### 1 協議会の開催

協議会構成員間での居住支援や生活支援の取組みに関する情報交換をするとともに連携を図った。

#### <実施概要>

第 1 回 令和 3 年 7 月 13 日（火）

第 2 回 令和 3 年 12 月 13 日（月）

第 3 回 令和 4 年 3 月 11 日（金）

### 2 住み替え相談会

入居前の支援の一環として、民間賃貸住宅の住み替えに関する相談会を開催した。

#### <実施概要>

第 1 回（令和 3 年 9 月 28 日（火）、相談 3 件）

第 2 回（令和 3 年 10 月 26 日（火）、相談 1 件）

第 3 回（令和 3 年 11 月 26 日（金）、相談 8 件）

第 4 回（令和 3 年 12 月 21 日（火）、相談 4 件）

計 16 件

### 3 セミナーの開催

住宅セーフティネット制度やセーフティネット住宅登録制度の周知・普及のために、事業者や民間賃貸住宅のオーナーや事業者向けにセミナーを開催。

#### <実施概要>

第 1 回（令和 3 年 10 月 29 日（金））

内容： 講演 1：高齢化社会の賃貸市場への影響と対応策

講演 2：空き家を活用した仕事付き高齢者住宅～フローラ西一之江～

参加者：20 名

第 2 回（令和 4 年 2 月 21 日（月）～令和 4 年 3 月 21 日）※WEB 配信方式

内容： 講演 1：残置物の処理などに関するモデル契約条項作成の意義・背景などについて

講演 2：大家様・不動産事業者の不安 家財整理・特殊清掃

閲覧数：24 回

## 【資料 2】

## ○江戸川区居住支援協議会令和3年度決算（案）について

## 収入の部

単位（円）

科 目	収入決算額
国庫補助金 【住宅市場整備推進等事業費】	295,048
収 入 合 計 (A)	295,048

## 支出の部

単位（円）

科 目	内 訳	本年度予算額
報償費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住支援セミナー講師謝礼 @11,500×2人×2回=46,000</li> <li>・ 住み替え相談 相談員謝礼 @15,000×2人×4回=120,000</li> </ul>	166,000
需用費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住支援セミナー周知用郵便料 @84×741通×2回=124,488</li> </ul>	124,488
使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会会場使用料 @1,625×2回=3,250 @1,310×1回</li> </ul>	4,560
支 出 合 計 (B)		295,048

収入予算額 295,048 円

支出予算額 295,048 円

差引残額 0 円

○令和3年度の年間活動報告をもとに、国へ完了実績報告を行い、国庫補助金額が確定し補助金を受け入れました。

## 【資料 3】

## ○江戸川区居住支援協議会令和4年度予算(案)について

## 収入の部

単位 (円)

科 目	予算額
国庫補助金 【住宅市場整備推進等事業費】	996,870
収 入 合 計 (A)	996,870

## 支出の部

単位 (円)

科 目	内 訳	予算額
報償費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住支援セミナー講師謝礼 @11,500 × 2 人 × 2 回 = 46,000</li> <li>・ 住み替え相談 相談員謝礼 @15,000 × 1 人 × 8 回 = 120,000</li> </ul>	166,000
需用費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ラベルシール購入費 @5,500 × 2 = 11,000</li> <li>・ リーフレット作成印刷製本費 @99 × 5,000 部 = 495,000</li> </ul>	506,000
役務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住支援セミナー周知用郵便料 @84 × 750 通 × 2 回 = 126,000</li> <li>・ 居住支援リーフレット郵送料 @250 × 750 通 = 187,500</li> </ul>	313,500
使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会場使用料会場使用料 @1,750 × 3 回 = 5,250</li> <li>・ セミナー会場使用料 @3,060 × 2 回 = 6,120</li> </ul>	11,370
支 出 合 計 (B)		996,870

収入予算額 996,870 円

支出予算額 996,870 円

差引残額 0 円

## ○江戸川区居住支援協議会令和 4 年度事業計画（案）について

### 1 協議会の開催

協議会構成員間での居住支援や生活支援の取組みに関する情報交換をするとともに連携を図る。

### 2 住み替え相談会の開催

入居前の支援の一環として、民間賃貸住宅の住み替えに関する相談会を開催する。

相談員	定員	期間	開催回数
1 名 (各支部から交互)	各回 5 名	令和 4 年 6 月～ 令和 5 年 2 月	8 回

### 3 セミナーの開催

住宅セーフティネット制度の周知・普及、要配慮者の入居促進を目的としたセミナーを民間賃貸住宅のオーナーや事業者向けに開催する。

### 4 居住支援施策リーフレット作成

居住支援に関する施策や情報を取りまとめたリーフレットを作成。区内不動産事業者や区関連施設などで配布。

## 令和3年度居住支援に関する取組みについて

### 【ホームネット株式会社】

#### ○見まもっ TEL の導入状況

新規取扱店：7 件 新規申込数：13 件

### 【福祉推進課】

#### ○令和3年度 民間緊急通報システム「マモルくん」事業実績

- ・設置数…3,905 件 ・発報数…2,149 件 ・出勤数…2,339 件
- ・救急車要請数…488 件（発報数に対する救急車要請割合：23%）

#### ○「マモルくん」機器設置（撤去）にあたっての住居管理者からの相談例

- ・設置（撤去）時に住居管理者として立会いをしたい。  
⇒日程調整した上で立会可
- ・機器設置工事（ビス留め）の穴の個数・大きさはどれくらいか。  
⇒穴の数：12 か所 大きさ：1～2 ミリ程度
- ・撤去時の壁の補修はどの程度してもらえるのか。  
⇒穴埋めを行うが、住居の状態により仕上がりが異なるため、穴の跡が残る場合もある。

#### ○その他、情報提供

- ・「マモルくん」設置（撤去）時に住居管理者として立会いを希望される場合は、申請書にその旨を記載するよう申請者に伝達をしていただければ、警備会社に申し送ります。
- ・「マモルくん」設置（申請）を入居条件とする賃貸契約の場合、入居条件であることを理解しておらず、機器設置に難色を示す事例がありますので、契約時に、「マモルくん」利用にあたって機器設置が必要になることや「マモルくん」の内容などの説明をお願いいたします。

### 【介護保険課】

#### ○熟年相談室での相談状況

- ・区内 27 か所（分室含む）に配置された熟年者の総合相談受付窓口。  
令和3年度は福祉事業の申請に係る相談も含め 67,737 件の相談等の対応を行っている。  
具体的には、生活や介護に関する相談と住宅に関する相談が複合している案件が多いため、介護保険制度や熟年者施策などを活用しつつ、生活全般に渡っての課題解決に向けた対応を行っている。  
熟年者の要配慮者より住まい（施設等を含む）の相談について、7,713 件。  
うち、特別養護老人ホームや有料老人ホーム等に関する相談は 3,661 件。  
主な内容としては、施設の種類や入所の手順、費用に関すること。  
また、住宅に関する相談は 4,052 件。  
主な内容としては、転居先の検討、都営住宅に係る情報提供や入居申込等に関する相談、さらには大家などより安否の確認、更新等に関する説明時の補助に関する依頼などもある。

### 【障害者福祉課】

- ・民間賃貸住宅家賃等助成（障害）

支給対象世帯：14 世帯（R 3 末時点）

R 3 相談等実績：新規 3 件（うち区画整理 1 件）

再転居 1 件

R 4 年度転居予定 1 件

所得超過のため非該当 1 件

その他、「一人暮らしを始めるにあたって家賃の助成はありますか」が数件あり。

その他、家を借りられない、家賃に困っているという相談があった場合にはくらしごと相談室を案内。

### 【生活援護第一課】

- ・住居確保給付金実績

令和 2 年度 3,063 件 ⇒ 令和 3 年度 1,367 件

### 【児童家庭課】

- ・ひとり親家庭民間賃貸住宅家賃助成事業

助成世帯：1 世帯 助成金額 60,500 円

- ・「ひとり親のための JKK 東京住宅相談会」の実施

日時：令和 4 年 2 月 19 日（土）午前 9 時～午後 4 時

対象：区在住のひとり親世帯の方（18 歳未満の子どもがいる方）

場所：人権・男女共同参画推進センター（瑞江 2-9-15）

参加者 7 名のうち契約締結 2 名

- ・住まいに関する相談件数：168 件

相談例 ・転宅をするための貸付の制度について知りたい。（ひとり親）

・ひとり親向けの住宅のあっせんはあるか。（ひとり親）

・離婚を考えており、ひとり親に対する家賃の補助はあるか。（離婚前）

・実家を出て自立したいが家賃の補助はあるか。（親子不仲により）

### 【保健予防課】

- ・精神障害者居住支援事業

目 的：精神障害者の賃貸契約による一般住宅への入居又は転居を支援し、精神障害者の自立と安定した生活の継続を図る。

対象者：賃貸契約による一般住宅への入居を希望する精神障害者

実 績：令和 3 年度 支援者数 54 人 延支援者数 3,293 件

- ・精神障害者居住支援緊急時対応

目 的：精神障害者居住支援事業利用者に対する緊急時対応として、入居後の問題発生時、管理会社、物件所有者、関係機関との連絡調整及び問題解決対応。

実 績：令和 3 年度 0 件

【社会福祉協議会（安心生活センター）】

・おひとり様支援事業

	契約件数	相談件数	支援回数
令和3年度末	4 件	60 件	192 回
令和4年度5月末	9 件	15 件	37 件